



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月9日

上場会社名 阿波製紙株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3896 URL <https://www.awapaper.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三木 康弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 CFO (氏名) 岡澤 智 TEL 088-631-8101
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	12,720	15.0	374	218.2	379	103.2	315	224.6
2022年3月期第3四半期	11,061	20.6	117	-	186	-	97	-

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 687百万円 (-%) 2022年3月期第3四半期 Δ2百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	31.62	31.35
2022年3月期第3四半期	9.74	9.66

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	17,200	7,017	29.1
2022年3月期	15,534	6,373	28.9

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 4,999百万円 2022年3月期 4,493百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2023年3月期	-	0.00	-		
2023年3月期（予想）				3.50	3.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,100	13.8	280	3.9	240	Δ13.0	390	37.9	39.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	10,172,676株	2022年3月期	10,172,676株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	193,932株	2022年3月期	193,932株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	9,978,744株	2022年3月期3Q	9,978,744株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、長引くウクライナ情勢の影響による原燃料価格等の上昇、各国の金融引き締め、為替相場の急激な変動、中国のゼロコロナ政策転換による感染者の急増など、引き続き混沌とした状況が続きました。

自動車関連部品市場における需要は回復傾向が続いていますが、依然半導体に代表される部品供給の制約に伴う完成車の供給の制約、中国の新型コロナウイルス感染再拡大等の影響を受け、伸び悩みました。

水処理用分離膜市場における需要は同様に中国の新型コロナウイルス感染再拡大の影響を受けたものの、海水淡水化プラント用途や工業用プロセス水製造装置用途の増加により堅調に推移しました。

当第3四半期連結累計期間においては、原燃料価格等の上昇の影響を受けましたが一部値上げを実施いたしました。また、物流の混乱緩和により輸送費の減少がありました。

その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高12,720百万円(前年同四半期比1,658百万円増、15.0%増)、営業利益374百万円(前年同四半期比256百万円増、218.2%増)、経常利益379百万円(前年同四半期比192百万円増、103.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益315百万円(前年同四半期比218百万円増、224.6%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間の主要な品目別売上高の状況につきましては、次のとおりであります。

なお、当社グループは、機能紙・不織布の製造・販売を事業内容としており、単一の事業活動を行っておりますので、品目別に記載しております。

品目の名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	
	金額 (百万円)	前年同四半期比 (%)
自動車関連資材	6,461	112.4
水処理関連資材	5,271	119.1
一般産業用資材	986	111.3
合計	12,720	115.0

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産総額は、17,200百万円となり、前連結会計年度末より1,665百万円増加しております。主に原材料及び貯蔵品が513百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が356百万円、商品及び製品が199百万円、有形固定資産が175百万円、電子記録債権が128百万円増加いたしました。

負債総額は10,182百万円となり、前連結会計年度末より1,020百万円増加しております。主に長期借入金が325百万円減少し、電子記録債務が431百万円、短期借入金が381百万円、支払手形及び買掛金が285百万円増加いたしました。

また、純資産につきましては、7,017百万円となり、前連結会計年度末より644百万円増加しております。主に利益剰余金が315百万円、為替換算調整勘定が192百万円、非支配株主持分が137百万円増加いたしました。

以上の結果、自己資本比率は29.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績及び事業動向の見通しを踏まえた結果、2022年5月12日に公表いたしました2023年3月期通期連結業績予想を修正しております。修正の詳細につきましては、本日(2023年2月9日)公表いたしました「2023年3月期の通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正(復配)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	555,892	709,587
受取手形、売掛金及び契約資産	2,874,083	3,230,275
電子記録債権	250,632	379,507
商品及び製品	905,785	1,105,028
仕掛品	766,457	845,388
原材料及び貯蔵品	1,110,787	1,624,500
その他	71,256	100,914
貸倒引当金	△36,117	△36,136
流動資産合計	6,498,779	7,959,067
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,067,037	3,028,622
機械装置及び運搬具(純額)	1,991,061	2,046,224
土地	2,723,049	2,745,153
リース資産(純額)	38,099	112,424
建設仮勘定	171,709	178,677
その他(純額)	316,791	372,125
有形固定資産合計	8,307,748	8,483,228
無形固定資産		
無形固定資産	7,714	16,575
投資その他の資産		
投資有価証券	171,866	174,145
繰延税金資産	143,469	124,170
その他	406,339	443,834
貸倒引当金	△1,000	△1,000
投資その他の資産合計	720,676	741,150
固定資産合計	9,036,140	9,240,954
資産合計	15,534,919	17,200,022

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,308,821	1,594,164
電子記録債務	1,385,348	1,817,088
短期借入金	925,400	1,307,175
1年内返済予定の長期借入金	684,696	754,692
未払法人税等	15,217	72,532
賞与引当金	196,439	113,279
その他	627,939	734,868
流動負債合計	5,143,863	6,393,800
固定負債		
長期借入金	2,783,098	2,457,915
リース債務	20,019	84,606
再評価に係る繰延税金負債	373,873	373,873
退職給付に係る負債	839,903	871,346
資産除去債務	1,135	1,135
固定負債合計	4,018,029	3,788,876
負債合計	9,161,893	10,182,677
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,385,137	1,385,137
資本剰余金	1,375,899	1,375,899
利益剰余金	809,709	1,125,198
自己株式	△114,661	△114,661
株主資本合計	3,456,085	3,771,573
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△31,787	△33,208
土地再評価差額金	836,565	836,565
為替換算調整勘定	232,319	424,695
その他の包括利益累計額合計	1,037,096	1,228,052
新株予約権	43,699	43,699
非支配株主持分	1,836,144	1,974,018
純資産合計	6,373,026	7,017,344
負債純資産合計	15,534,919	17,200,022

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	11,061,893	12,720,069
売上原価	9,136,926	10,589,258
売上総利益	1,924,967	2,130,810
販売費及び一般管理費	1,807,346	1,756,539
営業利益	117,620	374,271
営業外収益		
受取利息	836	402
受取配当金	3,545	3,903
為替差益	40,160	21,533
物品売却益	7,124	—
受取負担金	6,930	—
保険解約返戻金	31,885	—
その他	15,509	12,323
営業外収益合計	105,993	38,163
営業外費用		
支払利息	27,857	24,554
その他	9,175	8,653
営業外費用合計	37,032	33,208
経常利益	186,581	379,226
特別利益		
固定資産売却益	4,007	411
特別利益合計	4,007	411
特別損失		
固定資産売却損	84	1,662
固定資産除却損	5,915	502
特別損失合計	5,999	2,164
税金等調整前四半期純利益	184,589	377,472
法人税、住民税及び事業税	27,352	64,433
法人税等調整額	2,036	19,299
法人税等合計	29,388	83,732
四半期純利益	155,200	293,740
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	58,013	△21,747
親会社株主に帰属する四半期純利益	97,187	315,488

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	155,200	293,740
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,719	△1,420
為替換算調整勘定	△140,563	394,906
その他の包括利益合計	△157,283	393,486
四半期包括利益	△2,082	687,227
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,573	506,444
非支配株主に係る四半期包括利益	△15,655	180,782

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、機能紙・不織布の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(重要な設備投資)

当社は、2023年1月17日開催の取締役会において、徳島県小松島市の日本製紙株式会社社有地内に新工場を建設することについて決議いたしました。

1. 新工場建設の目的

SDGs への取り組みの一環として、増大する世界の水需要に対応するため、海水の淡水化や純水を製造する際に用いる逆浸透膜（RO膜）用支持体を製造する新工場を建設し、生産能力の倍増と生産性向上を図ることを目的としております。

2. 新工場の概要

(1) 名称	新小松島工場（仮称）
(2) 所在地	徳島県小松島市豊浦町1-1 日本製紙株式会社社有地内
(3) 生産品目	逆浸透膜（RO膜）用支持体等
(4) 敷地面積	約21,000㎡
(5) 着工予定	2023年8月
(6) 竣工予定	2024年12月
(7) 投資金額	約90億円

3. 当該設備が営業・生産活動に及ぼす重要な影響

当該工場建設による当連結会計年度の業績に与える影響はありません。